

# 中部経済新聞

## 2018年(平成30年)12月31日 月曜日 (3)



富田茂社長

今後、食肉加工・販売のドローンで野生鳥獣を把握する。  
イツデリカテッセンクリンゲン(岐阜市)の指導を受け、  
鳥獣肉をハムやソーセージなどに加工して販売する。



ドローンで野生鳥獣を把握する

新会社の名称は「ジュラテクノロジー」で、北海道広尾郡大樹町内に設立。資金は1千万円。スタッフは20人で、第1種銃猟免許免許、有害鳥獣捕獲従事者の登録を済ませた。

野生鳥獣対策ではこれまで、愛知県や岐阜県などの自治体とも提携している。愛知県設楽町には生態演習場を開設。電波を扱う特定実験試験局制度を利用して、夜間や早朝における鳥

### キャリオ技研

三次元CAD設計のキャリオ技研(本社名古屋市中村区名駅・オーナードビル4階、富田茂社長、電話052・627・0495)は、小型無人機「ドローン」やICT(情報通信技術)を使って、野生鳥獣を有益化する事業を行う新会社を北海道に設立した。

(水谷英志)

### 食肉加工 北海道に新会社設立

# 鳥獣の有益化事業推進



野生鳥獣の食肉化などを進める